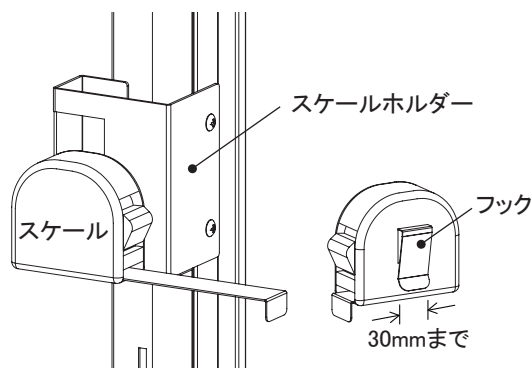


スケールホルダーの使い方

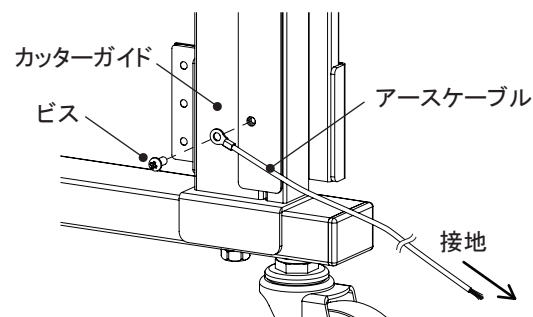
スケールのフックをスケールホルダーに引っ掛け、目盛テープをお好きな長さに設定して固定します。スケールホルダーにはカッター等を収納できます。



【オプション】アースについて

接地することで本体の帯電防止になります。静電気による放電を防ぐためには、使用前に作業員自身に溜まっている静電気を取り除いてください。

取り付けは、カッターガイド裏面下部のビスを外してアースケーブルを共締めし、先端を接地してください。



注意 …取り扱いを誤ると怪我をしたり、物的損害が発生したりする可能性があります。

1. 棚板の耐荷重は10kgです。耐荷重以上の物を本商品に載せないでください。商品の破損・怪我の原因になります。
2. 棚板にロール材以外の物を置いたり、偏った荷重を掛けたりしないでください。商品の破損・怪我の原因になります。
3. シート押さえや芯棒はゆっくり操作し、指を挟まないよう注意してください。怪我の原因になります。
4. カッターを使用する際は、取り扱いに注意してください。特に操作方向に自分の手や足がないか、操作付近に人がいないかを確認してください。
5. 使用中にボルトの緩みなどによるガタつきが生じた場合は締め直してください。商品の破損・怪我の原因になります。
6. 商品の上に乗ったり、腰を掛けたりしないでください。商品の破損・怪我の原因になります。
7. 床に傾斜や段差のある場所、不安定な場所では使用しないでください。商品の転倒による怪我の原因になります。
8. 溶接外れなどの欠落など異常を発見したときは、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。そのまま使用していると、商品の破損により、怪我をすることがあります。
9. この商品を他の人が使用する時は、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。

末永くご使用いただくために

1. この商品は屋内用です。屋外でのご使用や水濡れは、故障やさび・変色の原因となります。
2. 商品のお手入れについて
 - 日常のお手入れは乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
 - 汚れが著しい場合は、薄めた中性洗剤につけた布をかたく絞って拭いてください。磨き粉・タワシ・ベンジン・シンナー・ガソリン・石油・酸類・化学雑巾などは塗装面をいためることがありますので、ご使用にならないでください。

品質表示

主な部品材質
 天板、支柱、横補強、脚…スチール
 樹脂キャップ…PE(ポリエチレン) キャスター車輪…ゴム
 本商品は自主検査に合格しております

検 商品改良のため予告なく仕様を変更する場合があります。予めご了承ください。

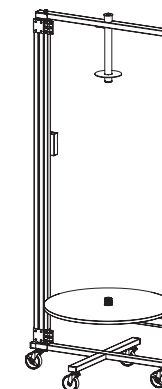
表示者

山金工業株式会社
 お客様ご相談窓口 TEL:06-6974-8511
 FAX:06-6972-7104
 URL: <http://www.yamakin-kougyou.co.jp/>

アフターサービスについて
 ご不明な点や修理については、
 お買い上げの販売店までご連絡ください。

取扱説明書

ロール材スタンド 縦置きタイプ



この度はお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 この説明書は、本商品の取り付け方と使用上の注意事項が記載してあります。
 正しく安全にお使いいただくためにも、この説明書をよくお読みになり、内容をご理解いただいた上で、
 ご使用くださいますようお願いいたします。

梱包内容

縦置き脚部セット (RS-K)				縦置きカッターガイドセット (RS-T12)	
・上ツナギ: 1本	・棚板: 1枚	・脚部: 1セット	・芯棒: 1本	・カッターガイド: 1式	・縦ツナギ: 1本
・スケールホルダー: 1個	・ロール軸受け: 1個	・ストッパー(小): 1個			
・ビスM4×10: 2本	・ビスM6×35: 4本	・ビスM8×30: 1本			
・取扱説明書: 本票					

組立の前に

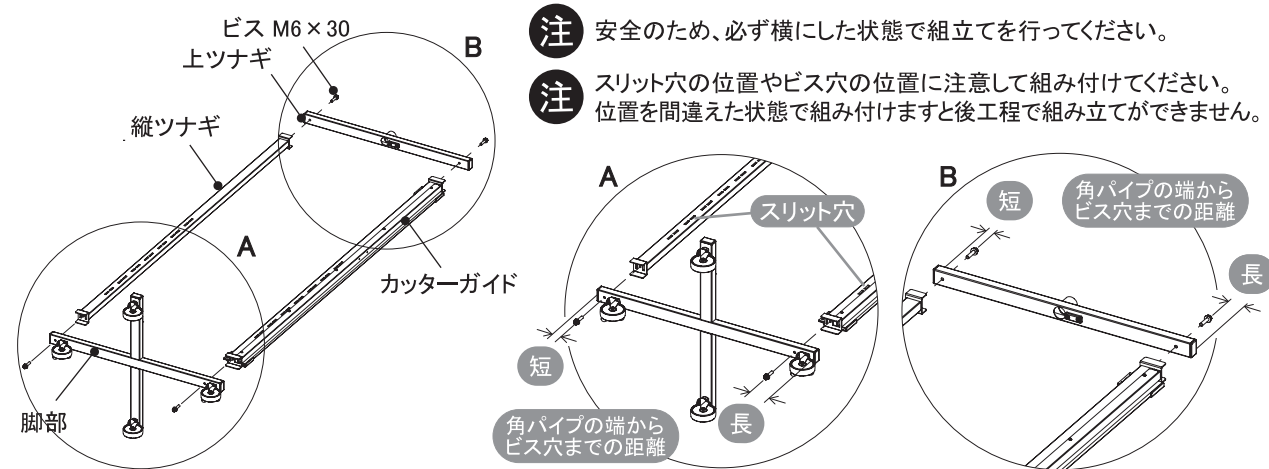
1. 組立の間違いを防ぐため、組立手順に従って商品の組立を行ってください。
2. 組立の工具は、プラスドライバー(＃2)と(＃3) をご使用ください。
 インパクトドライバーはネジ部が破損する恐れがありますので使用しないでください。

組立手順



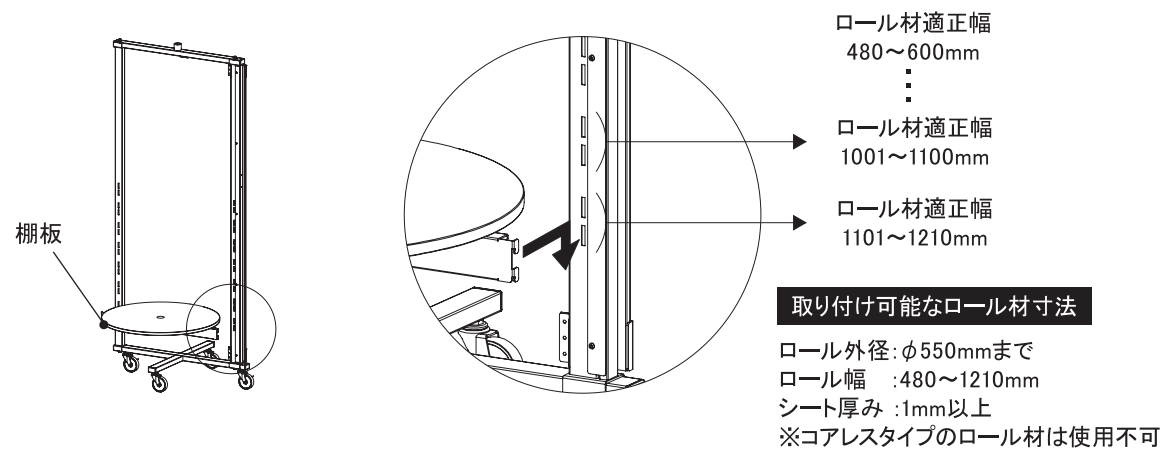
ボルトは**仮締め**で組み立てを行い、最後に全てのボルトを**本締め**してください。

1 カッターガイドと縦ツナギを **スリット穴** が見える状態で下図の通り配置し、上ツナギと脚部をビスで固定します。



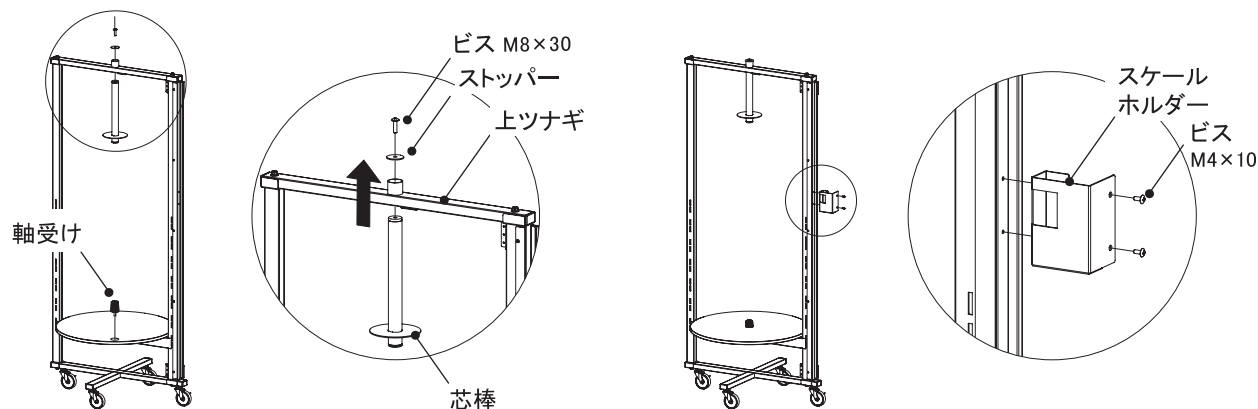
- 注** 安全のため、必ず横にした状態で組立てを行ってください。
- 注** スリット穴の位置やビス穴の位置に注意して組み付けてください。位置を間違えた状態で組み付けますと後工程で組み立てができません。

2 組立てた商品を起こし、下図を参考にしてスリット穴の位置を決め、決めたスリット穴に棚板を差し込みます。



3 芯棒を上ツナギに下から差し込み、ストッパーを入れてビス留めます。また、軸受けを棚板に取り付けます。

4 スケールホルダーをカッターガイドにビス留めて完成です。



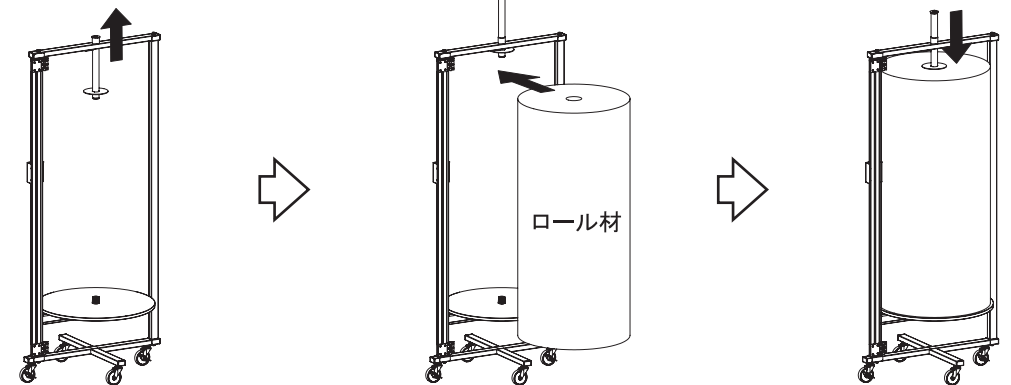
ご利用方法

ロール材を取り付ける場合

芯棒を上引っ張り、上ツナギにつっけます。
※マグネットでくっつくようになっています。

ロール材を棚板に載せます。

芯棒を下ろして完了です。

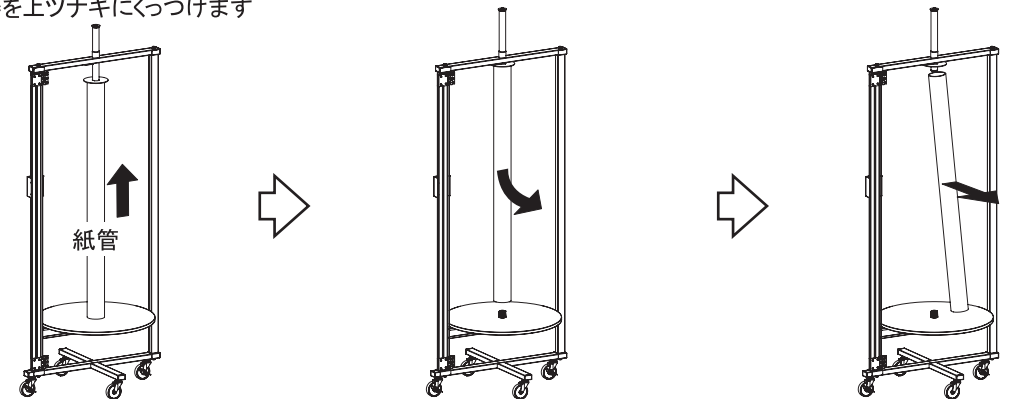


ロール材を取り外す場合

紙管を上を持ち上げ、
芯棒を上ツナギにつっけます

紙管を斜めに傾けます。

紙管を取り出して完了です。



シートをカットする場合

注 シート押さえとカッターガイドの間に手を挟まないようご注意ください。
カッターを使用する際は、取り扱いに注意してください。

シート押さえを開きながらシート押さえとカッターガイドの間にシートを通し、シートを必要分引っ張りシート押さえを閉じます。

シート押さえの隙間にカッターを入れてシートをカットします。

